

いのちの言の葉2015

富山県教育委員会平成27年度いのちの教育総合支援事業

「いのちを見つめて」(道徳)

射水市立大島小学校3年
平成27年9月17日実施

射水市立放生津小学校(平成27年6月3日)でも、いのちの授業をされました。

【いのちの先生】

永井 友恵先生

・世界移植者スポーツ大会出場

【授業の概要】

- 1 病気との闘い
- 2 手術後の水泳への取り組み
- 3 現在の私



(保護者へ)

永井さんのいのちの授業をうけて、命の大切さをあらためて知りました。私は永井さんのように病気もなく、生まれつきの大きな障害もなく産まれてきたことのありがたさを大事にしていきたいです。お父さん、お母さんいつもありがとう。大好きです。

(保護者より)

お父さん、お母さんのところに生まれてくれてありがとう。アレルギーがあることで、たくさんのがまんをしているだろうと思います。それでもいつも笑顔でいてくれてありがとう。これからも〇〇との時間を大切に、一緒に成長していきたいと思っています。よろしくね。

(保護者へ)

私は永井さんの話を聞いて、病気になっても、いつも将来のこと考えていてすごいと思いました。私も目標をもってがんばろうと思いました。

(保護者より)

病気になるのはつらいことだけれど、それを乗り越えたり、まわりの人に支えてもらったりして生きてゆくと、豊かな人生になるのかもしれないね。

みんなが助け合って、生きているということのを忘れないでがんばろう。つらい時でもだれかが支えてくれていることを思い出してほしい。